

東京大学柏キャンパスへようこそ





知の冒険を目指して

柏キャンパスは、東京大学の21世紀における新たな学問の発展に向けた構想に基づいて建設された、本郷、駒場に次ぐ第3の主要キャンパスです。

東京大学は、明治10年(1877年)以来伝統的学問分野を深く極めてきた本郷キャンパスと、昭和24年(1949年)以来複数の学問分野の接点において新たな学際的領域を開拓してきた駒場キャンパスを両極として発展してきましたが、平成12年(2000年)に学問体系の根本的な組み換えをも視野に入れた学融合を志向する柏キャンパスが加わりました。柏キャンパスではこのような「知の冒険」を目指して様々な新しい取り組みが行われています。

大学院新領域創成科学研究科では「基盤科学系」、「生命科学系」、「環境学系」の3つの分野を中心に、「情報生命科学」を加えた新しい学問領域の創成を目指しています。物性研究所ではエレクトロニクスを始めとして現代の多様な産業を支える様々な物質を根源から解明し、新しい物質の創成を目指しています。宇宙線研究所では宇宙線の研究を通して宇宙や物質の起源に迫ろうとしています。大気海洋研究所では海洋と大気の基礎的研究を推進するとともに、地球表層圏に関する科学の深化を通じた社会貢献を目指します。国際高等研究所数物連携宇宙研究機構では数学と物理学の連携により宇宙の根本的な謎の解明に挑んでいます。さらに人工物工学研究センター、空間情報科学研究センター、環境安全研究センター柏支所、情報基盤センター、高齢社会総合研究機構、柏図書館などが活動しています。

東京大学は新しい学問分野の創出を果敢に進めていくことによって、世界の学問をリードしていくことを目指しています。この中で、柏キャンパスは重要な役割を担うべく、また国際キャンパスとしての施設も充実させつつ飛躍的な発展を続けています。

■東京大学の概要

創立：明治10年4月(法理文・医)/総長：濱田純一/教育研究組織：10学部、15研究科、11研究所、15全学センター/キャンパス：本郷地区(東京都文京区本郷)559,176㎡
駒場地区(東京都目黒区駒場)：352,184㎡ 柏地区(千葉県柏市柏の葉)：320,452㎡ 総面積：325,992,175㎡(99%を演習林等が占める)

■柏キャンパスの歴史

東京大学は、千葉県柏市の北部、柏の葉公園などが隣接する敷地を、平成7年度と平成10年度に新キャンパス用地として取得し、平成11年度末に宇宙線研究所、物性研究所が移転してまいりました。その後、平成13年度に大学院新領域創成科学研究科生命科学研究系、平成15年度に大学院新領域創成科学研究科基盤科学研究系、平成16年度末に気候システム研究センター等4センター、平成17年度末に大学院新領域創成科学研究科環境学研究系、平成21年度末に海洋研究所、平成23年度に情報基盤センター(一部)及び高齢社会総合研究機構(一部)がそれぞれ移転しました。現在では教職員や大学院学生あわせて約3,100人規模のキャンパスになっています。

【移転】

[平成11年度]

- 宇宙線研究所(田無キャンパスから)
- 物性研究所(六本木キャンパスから)

[平成13年度]

- 大学院新領域創成科学研究科 生命科学研究系(本郷キャンパスから)

[平成15年度]

- 大学院新領域創成科学研究科 基盤科学研究系(本郷キャンパスから)

[平成16年度]

- 人工物工学研究センター(駒場キャンパスから)
- 空間情報科学研究センター(駒場キャンパスから)
- 高温プラズマ研究センター(本郷キャンパスから)
(平成20年度より大学院新領域創成科学研究科に編入)
- 気候システム研究センター(駒場キャンパスから)
(平成22年度より大気海洋研究所に改組)

[平成17年度]

- 大学院新領域創成科学研究科 環境学研究系(本郷キャンパスから)

[平成21年度]

- 海洋研究所(中野キャンパスから)
(平成22年度より大気海洋研究所に改組)

[平成23年度]

- 情報基盤センターの一部、高齢社会総合研究機構の一部(本郷キャンパスから)

【新設】

- 保健・健康推進本部柏地区(柏保健センター)[平成12年度開所]
- 環境安全研究センター柏支所[平成15年度開所]
- 柏図書館[平成16年度開館]
- 数物連携宇宙研究機構[平成19年度設立、平成22年度国際高等研究所数物連携宇宙研究機構に改組]
- 大気海洋研究所[平成22年度設立]

■柏キャンパスの経営

柏キャンパスの各部署に共通する学術経営に関する事項を審議、決定する組織として柏キャンパス共同学術経営委員会が設置されています。

柏キャンパス共同学術経営委員会

柏キャンパス・アメニティ室

柏キャンパス・リエゾン室

柏キャンパス・環境安全管理室

【任 務】

- (1) 柏キャンパスに所在する部署から委員会に委託された事項
- (2) その他、部署に共通する学術経営に関し必要な事項

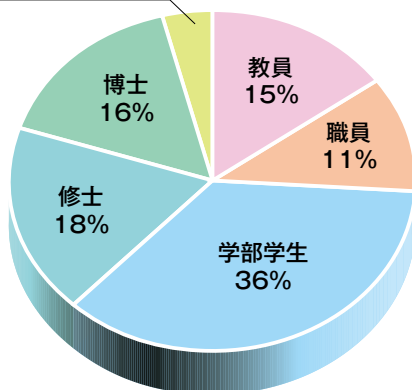
■柏キャンパスを構成する人々

区 分	教職員数(人)												大学院学生・研究生数(人)								
	教 員			技 術 職 員			事 務 職 員			計			修 士		博 士		研 究 生		計		
	教 員	特 定 期	(特 定) 短 時 間 勤 務	職 員	特 定 期	(特 定) 短 時 間 勤 務	職 員	特 定 期	(特 定) 短 時 間 勤 務	教 職 員	特 定 期	(特 定) 短 時 間 勤 務	新 領 域 学 生 数 (外 数)		新 領 域 学 生 数 (外 数)		新 領 域 研 究 生 数 (外 数)		新 領 域 学 生 数 等 (外 数)		
新領域創成科学研究科	179	79	48	0	0	43	22	7	108	201	86	199	486	940		515		20		1,475	
宇宙線研究所	36	28	0	7	0	21	7	0	18	50	28	39	117	14	0	15	0	0	0	29	0
物性研究所	87	36	3	35	0	26	10	3	51	132	39	80	251	45	38	33	12	1	1	78	51
大気海洋研究所	63	31	31	19	0	40	22	2	38	104	33	109	246	72	24	51	26	1	0	124	50
人工工学研究センター	7	1	0	0	0	2	0	0	3	7	1	5	13	22	4	10	0	1	0	33	4
空間情報科学研究センター	13	9	6	0	0	5	0	0	3	13	9	14	36	22	31	12	6	1	3	35	40
環境安全研究センター柏支所	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3								
情報基盤センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
国際高等研究所数物連携宇宙研究機構	1	65	1	0	0	2	9	11	9	10	76	12	98								
高齢社会総合研究機構	1	6	2	0	0	0	0	0	2	1	6	4	11								
海洋アライアンス	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	2	3	5								
フューチャーセンター推進機構	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2								
柏保健センター	0	0	0	3	0	0	1	0	0	4	0	0	4								
国際センター柏オフィス	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	2	1	3								
柏図書館	0	0	0	0	0	0	7	0	2	7	0	2	9								
柏地区研究センター支援室	0	0	0	0	0	0	4	0	3	4	0	3	7								
柏地区共通事務センター	0	0	2	6	0	2	19	0	15	25	0	19	44								
合 計	389	258	93	70	0	141	101	25	258	560	283	492	1,335	1,115		636		24		1,775	

(注) 教職員数、大学院学生・研究生数は平成23年5月1日現在の現員。

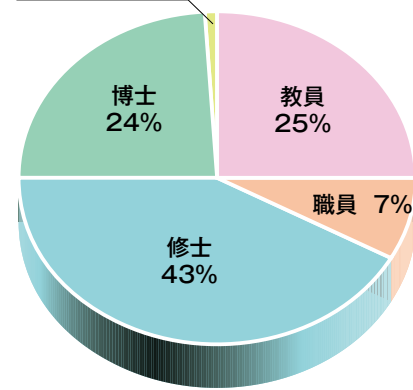
■東京大学の構成員(38,637名)

その他 4%



■柏キャンパスの構成員(2,603名)

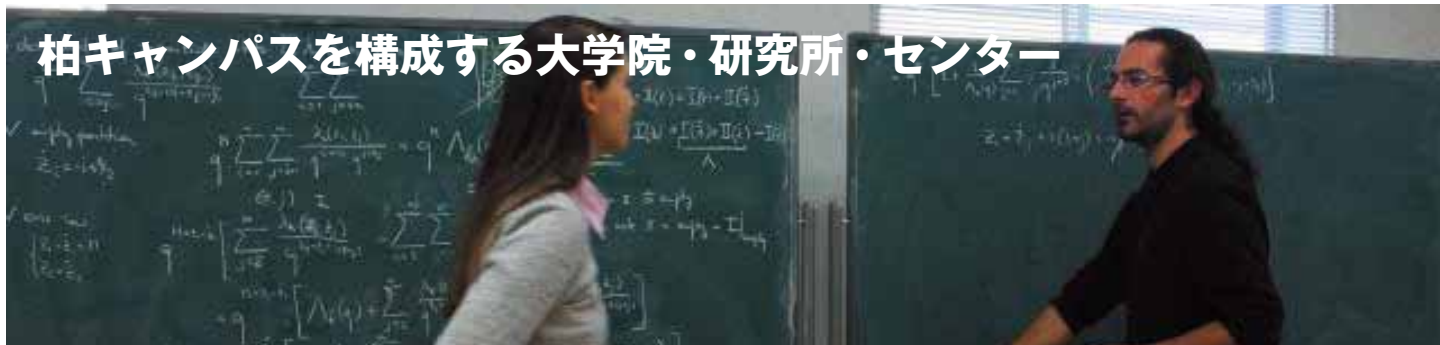
その他 1%



(注1) 平成23年5月1日現在の現員。(特定)短時間勤務有期雇用教職員は含まれていません。

(注2) 「その他」は、専門職学位、研究生。

柏キャンパスを構成する大学院・研究所・センター



■大学院新領域創成科学研究科

「基盤科学系」、「生命科学系」、「環境学系」の3つの分野を中心に、「情報生命科学」を加えた新しい学問領域の創成を目指しています。

- 基盤科学研究系
 - 物質系専攻
 - 先端エネルギー工学専攻
 - 複雑理工学専攻
 - 基盤情報学専攻
(平成20年4月工学系研究科へ移転)
- 生命科学研究系
 - 先端生命科学専攻
 - メディカルゲノム専攻
- 環境学研究系
 - 自然環境学専攻
 - 海洋技術環境学専攻
 - 環境システム学専攻
 - 人間環境学専攻
 - 社会文化環境学専攻
 - 国際協力学専攻
 - サステナビリティ学教育プログラム
- 情報生命科学専攻
- 附属生涯スポーツ健康科学研究センター(柏II)
- 附属オーミクス情報センター
- 附属バイオイメージングセンター
- 附属ファンクショナルプロテオミクスセンター

■宇宙線研究所(共同利用・共同研究拠点)

宇宙線の研究を通して宇宙や物質の起源に迫ろうとしています。

研究部門

宇宙ニュートリノ研究部門、高エネルギー宇宙線研究部門、宇宙基礎物理学研究部門

附属研究施設

- 神岡宇宙素粒子研究施設(岐阜県飛騨市神岡町)
- 宇宙ニュートリノ観測情報融合センター
- 乗鞍観測所(岐阜県高山市)
- 明野観測所(山梨県北杜市)

■物性研究所(共同利用・共同研究拠点)

エレクトロニクスを始めとして現代の多様な産業を支える様々な物質の性質を根源から解明し、新しい物質の創成を目指しています。

研究部門

新物質科学研究部門、物性理論研究部門、ナノスケール物性研究部門、極限環境物性研究部門、先端分光研究部門

附属研究施設

- 軌道放射物性研究施設
- 物質設計評価施設
- 中性子科学研究施設
- 国際超強磁場科学研究施設
- 計算物質科学研究センター

■大気海洋研究所(共同利用・共同研究拠点)

地球表層の環境、気候変動、生命の進化に重要な役割を有する海洋と大気の基礎的研究を推進するとともに、そうした研究を通して人類と生命圏の存続にとって重要な課題の解決につながる科学的知見を創出します。

研究系

- 気候システム研究系
 - 気候モデリング研究部門
 - 気候変動現象研究部門
- 海洋地球システム研究系
 - 海洋物理学部門
 - 海洋化学部門
 - 海洋底科学部門
- 海洋生命システム研究系
 - 海洋生態系動態部門
 - 海洋生命科学部門
 - 海洋生物資源部門

研究連携領域

附属研究施設

- 国際沿岸海洋研究センター
- 国際連携研究センター
- 地球表層圏変動研究センター



新領域創成科学研究科・基盤棟



新領域創成科学研究科・生命棟



新領域創成科学研究科・環境棟



宇宙線研究所



物性研究所



大気海洋研究所

■人工物工学研究センター

人間・人工物・環境のより良い関係と人工物の新たな価値創成を目指し、ライフサイクル工学、サービス工学、デジタル価値工学、共創工学を研究対象とした個別の学問領域にとらわれない研究・教育活動を行っています。

■空間情報科学研究センター（共同利用・共同研究拠点）

実世界に関するさまざまな情報を位置や場所に結びつけて把握、解析し、多くの学術領域、応用領域や産業の発展を支援すると同時に、新しい学術研究を開拓しています。また全国の研究者に研究用空間データを提供し、共同研究を推進しています。

■環境安全研究センター柏支所

周辺の環境と調和のとれたキャンパスを目指し、柏キャンパスの実験廃棄物管理と環境安全教育を行っています。

■情報基盤センター（共同利用・共同研究拠点）

学内外に1,500人以上の利用者を有する国内最大級のスーパーコンピュータの運用、利用支援とともに、スーパーコンピュータを利用した大規模シミュレーション手法、システムソフトウェアに関連した研究、教育を実施しています。

■国際高等研究所数物連携宇宙研究機構

世界トップレベル国際研究拠点形成促進プログラムに選定され発足しました。現代基礎科学の最重要課題である暗黒エネルギー、暗黒物質、統一理論（超弦理論や量子重力）等の研究を数学、物理学、天文学の連携により進め、宇宙の起源と進化の解明を目指す融合型研究拠点です。

■高齢社会総合研究機構

個人のエイジング（加齢）や人口の高齢化に関する知見や技術を「ジェロントロジー」という知識体系に集約・構造化するとともに、新たに創成すること、それにより産み出される新しい価値を社会に還元し、高齢社会の諸課題を学際的に解決することを目的とした研究組織です。

■国際本部国際センター柏オフィス

留学生や外国人研究者の来日手続きに関する相談受付や生活情報の提供、語学教室や文化交流事業の企画運営など、柏キャンパスの国際化を支援する様々な活動を行っています。

■保健・健康推進本部柏地区（柏保健センター）

主に柏キャンパスの、学生・教職員の健康をサポートしています。定期健康診断、健康管理、健康教育・相談、内科・精神科診療、救護活動、健康診断証明書および健康診断書の発行を行っています。

■柏図書館

東京大学3極構造の一角を担う柏キャンパスの中心的図書館として、柏キャンパスの基本理念である「学融合」の実現を学術情報から支援するだけでなく、学融合、知的創造、創造的な情報発信を行う場、研究拠点となることを目指しています。



柏IIキャンパス



柏図書館



総合研究棟



第2総合研究棟



国際高等研究所数物連携宇宙研究機構



柏キャンパスの地域連携、産学連携、国際化活動

東京大学柏キャンパスでは、千葉県、柏市、流山市等と連携して、学術成果を地域社会に還元し、地域の活性化に貢献しています。またキャンパスの国際化と産業界への技術移転を積極的に進めています。以下でキャンパス横断的な活動を紹介します。

■一般公開

10月下旬の金曜日、土曜日に、柏キャンパスの研究室、大型実験施設などを学外者に公開しています。例年、約5,000人の来場者を迎えています。

■柏図書館友の会

本学柏図書館の活動支援と会員相互および図書館職員との交流促進のための会員組織です。本会の目的に賛同される方なら、どなたでも入会できます。ただし、高校生以下の生徒・児童を除きます。会員は、開架図書の館外貸出を受けられ、館内1階の施設も利用できます。また上映会やコンサートの案内が郵送されます。

■柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK)

柏の葉地域において、公民学が連携したまちづくりを進めるため、東京大学、千葉大学、柏市、三井不動産、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会、首都圏新都市鉄道により構成された組織です。柏の葉キャンパス駅前に専用の施設をもち、大学からの研究成果やアイデアをもとに、社会実験やセミナーを開催しています。

■一般講演会

自治体、商工会議所等の協賛を得て、一般市民向けにノーベル賞受賞者等を招いた講演会を開催しています。



一般公開



一般公開



柏の葉アーバンデザインセンター



柏図書館

■サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)

本事業は、大学と高校の連携により、高校生の科学技術、理科、数学に関する探求心を高めるため、(独)科学技術振興機構が実施するものです。本学は千葉県と協力して本事業に申請し、県内の高校生に最先端の科学研究に触れる機会を提供しています。夏休みの2日間、柏キャンパスで講義と実習を行っています。

■大学コンソーシアム東葛への参加

柏市、我孫子市、流山市、野田市、松戸市の地方公共団体及び近隣の11大学が産民と連携し、大学の知的資源を生かしてまちづくりを推進する組織です。「国際化」、「手賀沼」、「学びと実践」の3つの分科会があります。本学は会員として参加しています。

■柏工業祭への出展

柏工業祭は、柏市の産業振興を目的に、柏商工会議所が開催しています。毎年7月に、柏市の特徴的な工業製品を一同に集め、展示、即売を行っています。本学では、柏キャンパスの研究成果を出展しています。

■東葛テクノプラザとの連携

千葉県が設置する、県内企業のための研究開発支援施設です。本学は以下の事業に参加しています。

・大学等研究交流サロン

新技術・新製品の開発のため、大学等の研究者が企業や行政の方に講演やアドバイスを行う勉強会です。本学から講師を派遣しています。

・夏休み科学教室

子供の科学的視野の養成と、ものづくりの大切さ・楽しさを伝える教室です。本学から講師を派遣しています。

■東大柏ベンチャープラザとの連携

大学発ベンチャーの創出・育成と地域経済の活性化を目的に、中小企業基盤整備機構により設置された施設です。入居企業の半数以上が東大と連携しています。



サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト「マイクロコンピュータによる機械の制御」

■さわやかちば県民プラザとの連携

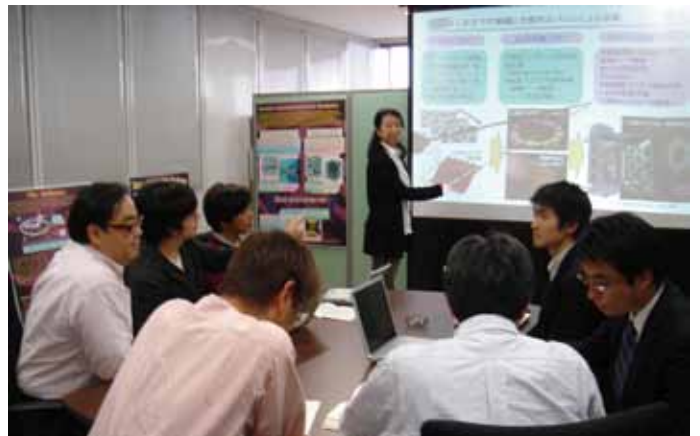
生涯学習と参加型芸術文化活動を行う施設です。本学からは、柏の葉アカデミア講座に講師を派遣し、先端科学技術や環境問題の講演、見学会を開催しています。

■日本原子力研究開発機構との連携

柏キャンパス内に日本原子力研究開発機構システム計算科学センターの研究者が常駐し、材料や構造、流体の複雑現象を対象とした高度計算科学の共同研究を進めています。また、スーパーコンピューティングとその応用分野における人材育成でも連携しています。

■国際交流活動

柏キャンパスは、東京大学の国際化拠点に位置づけられています。国際センター柏オフィスでは、留学生や外国人研究者の来日手続きに関わる相談や生活情報提供、地域連携窓口などのサービスを提供しています。また、柏Ⅱキャンパスには、留学生や外国人研究者のための宿泊施設として、インターナショナルロッジ柏ロッジが設置されています。世界各国の学生や研究者が、学住一体の中で学び、集う学際的国際村を目指したキャンパス作りを進めています。



日本原子力研究開発機構との計算科学連携



留学生・外国人研究者のための「歌舞伎教室」(国立劇場)

